平成２８年度

事　　業　　報　　告　　書

（自）平成２８年４月　１日

（至）平成２９年３月３１日

社会福祉法人　佐賀市社会福祉協議会

目　　次

平成２８年度事業概要･･･ １
Ⅰ．法人運営部門･･･ ２
１ 役員会開催状況
２ 評議員会開催状況
３ 評議員選任・解任委員会開催状況
４ 監査状況
５ 苦情の受付及び解決状況
Ⅱ．地域福祉活動推進部門･･･ ３
１ 民生委員・児童委員活動支援事業
２ 地域福祉活動計画の推進
３ ボランティアセンター事業
４ 災害ボランティアセンター事業
５ 小地域ネットワーク活動
６ 福祉教育・啓発活動
７ 地域子育て支援センター事業
８ 多機関協働による相談支援包括化推進事業
９ 各種福祉団体支援事業
１０ 共同募金配分金事業
Ⅲ．福祉サービス利用支援部門･･･ １６
１ 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）
２ 法人後見事業
３ 生活福祉資金貸付事業
４ 福祉資金（小口）貸付事業
５ 移送サービス事業
６ 放課後児童クラブ事業
７ 住民の福祉活動の推進・支援
８ 富士町コミュニティバス運行事業
９ 流水浴機器等管理運営事業
１０ 老人福祉センター等運営事業
１１ 松梅児童館運営事業
１２ 佐賀市立母子生活支援施設「高木園」運営事業
１３ 佐賀市産業振興会館管理事業
１４ 佐賀市東与賀保健福祉センター管理事業
１５ 佐賀市久保田総合センター管理事業
Ⅳ．在宅福祉サービス部門･･･ ２１
１ 居宅介護支援事業
２ 訪問介護事業
３ 通所介護事業
４ 身体障がい者居宅介護支援事業
Ⅴ.その他の事業･･･ ２２
１ 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力
２ 日本赤十字社事業の推進

平成２８年度事業概要

佐賀市社会福祉協議会では、佐賀市と連携して策定した「第３期佐賀市地域福祉計画・地域福祉活動計画」（計画期間・平成２８年度～平成３２年度）の３つの基本目標である「みんなの主体的な活動を促す環境づくり」、「地域で安心安全な暮らしを支える体制づくり」、「福祉サービスを利用しやすい仕組みづくり」の達成を目指して、平成２８年度においても多くの事業に取り組みました。

特に、地域で見守る体制づくり強化を図るために、地域の皆さんの協力をいただきながら福祉協力員の設置推進に取り組むとともに、気軽に集える新たな居場所（コミュニティカフェなど）づくりに取り組みました。福祉協力員については、１３校区に６４２名が設置されました。気軽に集える新たな居場所については、３ヵ所のコミュニティカフェの設置運営が実現しました。

また、地域における助け合い・支え合いの関係づくりを進めるとともに、地域の福祉課題解決を図るために、コミュニティソーシャルワークに専念する地区担当の配置を始めました。平成２８年度は２名を配置し、９校区において地域の皆さんと一緒になった福祉活動の推進に努めました。

さらに、平成２８年９月からは、国のモデル事業である「多機関協働による相談支援包括化推進事業」に取り組みました。佐賀市から委託を受けて、相談支援包括化推進員２名を配置し、複合的な福祉課題を有する市民等からの相談に包括的に応じるための相談体制の構築を図りました。

一方、こうした取り組みに加えて、平成２８年４月に発生した熊本地震での被災者に対する支援も行いました。市民からの義援金を募り、共同募金会、日本赤十字を通じて支援するとともに、被災地（益城町）の災害ボランティアセンターに職員４名を派遣し、被災地及び被災者への支援に努めました。

※各項目の〔P.　〕は、資金収支決算書の該当するページを表しています。

※共同募金の配分金充当事業については【共募配分】、歳末たすけあい配分金充当事業については【歳末配分】と表記しています。

Ⅰ．法人運営部門 [P.5]

１　役員会開催状況（150,000 円）〔P.5〕

（１）第１回理事会　　平成２８年５月２６日（出席９名　　欠席１名　　欠員３名）
第１号議案　　平成２７年度事業報告並びに資金収支決算について
第２号議案　　定款の変更について
第３号議案　　評議員の選任について
第４号議案　　苦情解決第三者委員の選任について

（２）第２回理事会　　平成２８年８月２６日（出席１３名）
第１号議案　　平成２８年度第１回資金収支補正予算について
第２号議案　　評議員の選任について
第３号議案　　デイサービスセンターさくら通所介護･介護予防通所介護運営規程の廃止について

（３）第３回理事会　　平成２８年１２月２１日（出席１１名　　欠席２名）
第１号議案　　平成２８年度第２回資金収支補正予算について
第２号議案　　評議員の選任について
第３号議案　　定款の一部改正について
第４号議案　　評議員選任・解任委員会委員規程について
第５号議案　　評議員選任・解任委員会委員の選任について
第６号議案　　評議員候補者の推薦について

（４）第４回理事会　　平成２９年３月２７日（出席１１名　　欠席２名）
第１号議案　　平成２８年度第３回資金収支補正予算について
第２号議案　　平成２９年度事業計画及び資金収支予算について
第３号議案　　各種法改正に伴う規程の一部改正について（事務局規程、専決規程、文書規程、公印規程、職員就業規則、育児・介護休業等に関する規程、役職員等の費用弁償等に関する規程、経理規程）
第４号議案　　規程の廃止について（会長の職務を代理する順序に関する規程、居宅介護支援佐賀事業所運営規程）
第５号議案　　開成デイサービスセンター通所介護運営規程（介護予防・日常生活支援総合事業第１号通所事業）、訪問介護（介護予防訪問介護）事業所運営規程（介護予防・日常生活支援総合事業第１号訪問事業）の制定について

２　評議員会開催状況（234,000 円）〔P.5〕

（１）第１回評議員会　平成２８年５月２６日（出席２１名　　欠席６名）
第１号議案　　平成２７年度事業報告並びに資金収支決算について
第２号議案　　定款の変更について
第３号議案　　理事の選任について

（２）第２回評議員会　平成２８年８月２６日（出席２１名　　欠席６名）
第１号議案　　平成２８年度第１回資金収支補正予算について
第２号議案　　デイサービスセンターさくら通所介護･介護予防通所介護運営規程の廃止について

（３）第３回評議員会　平成２８年１２月２１日（出席２２名　　欠席５名）
第１号議案　　平成２８年度第２回資金収支補正予算について
第２号議案　　定款の一部改正について
第３号議案　　評議員選任・解任委員会規程について

（４）第４回評議員会　平成２９年３月２７日（出席２３名　　欠席４名）
第１号議案　　平成２８年度第３回資金収支補正予算について
第２号議案　　平成２９年度事業計画及び資金収支予算について
第３号議案　　各種法改正に伴う規程の一部改正について（事務局規程、専決規程、文書規程、

公印規程、職員就業規則、育児・介護休業等に関する規程、役職員等の費用弁償等に関する規程、経理規程）

第４号議案　規程の廃止について（会長の職務を代理する順序に関する規程、居宅介護支援佐賀事業所運営規程）

第５号議案　開成デイサービスセンター通所介護運営規程（介護予防・日常生活支援総合事業第１号通所事業）、訪問介護（介護予防訪問介護）事業所運営規程（介護予防・日常生活支援総合事業第１号訪問事業）の制定について

３　評議員選任・解任委員会開催状況（12,000 円）〔P.5〕

（１）第１回評議員選任・解任委員会　　平成２９年２月２４日（出席５名）

第１号議案　　評議員の選任について

４　監査状況（24,000 円）〔P.5〕

（１）平成２７年度事業・会計監査

平成２８年５月１２・１３日

５　苦情の受付及び解決状況〔P.5〕

苦情解決システム管理要綱に基づき、利用者等からの苦情について適切な解決を図った。（単位：件）

区分	相談助言	紹介伝達	あっせん	通知	継続中	意見要望	計
高齢者	－	－	－	－	－	1	1
障がい者	－	－	－	－	－	－	－
児童	－	－	－	－	－	－	－
その他	－	－	－	－	－	2	2
計	－	－	－	－	－	3	3

Ⅱ．地域福祉活動推進部門

１　民生委員・児童委員活動支援事業（487,000 円）〔P.15〕

住民の立場に立って相談に応じるとともに援助を行い、広く住民の福祉にかかわり地域福祉活動の推進を行っている市内の民生委員児童委員の活動支援・協力を行った。

（１）地区民生委員児童委員協議会

所管事項についての伝達・依頼とともに業務遂行上必要な意見交換を行うため、市行政部局とともに市内２６地区の同協議会へ出席した。（毎月５日～１５日）

（２）佐賀市民生委員児童委員連絡協議会会長会

市行政部局とともに主要関連事項の説明、又は意見交換を行うため出席した。（10 回／年）

２　地域福祉活動計画の推進（50,875 円）〔P.9〕

「佐賀市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の第３期計画策定推進委員会を１回開催し、計画の進捗管理の方法と今後の重点事業の推進について検討を行った。

３　ボランティアセンター事業（2,618,336 円）〔P.10〕

ボランティア活動の基盤強化を重点に、ボランティア（個人・グループ）の育成援助及び地域のニーズ把握に努めるとともに、情報の提供及び斡旋等を行い、市民のボランティア活動への参加を促した。

（１）活動基盤整備事業

①ボランティアコーディネート機能の強化

市民からのボランティア活動に関する様々な相談に応じるとともに、ボランティア活動の活性化とニーズの把握、調整に努めた。

②ボランティアセンター運営委員会の開催

ボランティアセンターの適切な運営を図るため、事業内容などについて検討した。

第１回：平成２８年７月４日　　第２回平成２９年３月１４日

③人材リストへの登録団体募集

「ボランティアを受けたい方」と「登録者（ボランティア）」を結びつける人材バンクとして活用するため、地域の団体をはじめ学校や企業へ紹介できるよう人材リストの登録を行った。

登録団体：１１７団体　　個人登録者５名

（２）啓発推進事業

福祉体験学習指導者派遣事業〔P.10〕

地域・学校等で開催される福祉総合学習（車椅子介助・アイマスク体験・高齢者疑似体験等）が適切な指導により実施されるよう、経験・指導力を備えた指導者（クローバーの会）を派遣した。

種別	講座数（回）	派遣先
アイマスク	７７	【学校】日新小、神野小、兵庫小、高木瀬小、本庄小、鍋島小、新栄小、開成小、、諸富南小、川上小、春日小、三瀬小、西川副小、東与賀小、思斉館小、致遠館中、成章中、城南中、城西中、金泉中、佐賀北高 【企業・地域団体】佐賀銀行、開成公民館、NPO 法人セルフ、うえの歯科、県庁げんき村、佐賀市社協久保田支所、 合計　２７件
高齢者疑似体験	８１	
車椅子体験	６６	
講話	０	
合計	２２４	

（３）研修事業

「地域で見守る体制づくりの強化・気軽に集える居場所づくりの推進」のためボランティア団体等を対象に養成講座を開催し、カフェを実施する担い手の育成のための研修会を実施した。

日時：平成２９年３月２９日　　参加者３７名（ボランティア団体、地域住民）

場所：佐賀市立嘉瀬公民館

（４）ボランティア活動の支援

①ボランティア活動保険の受付

登録団体のボランティアが安心して活動に取り組めるよう、ボランティア活動中の事故に備えてボランティア活動保険に関する情報提供を行うとともに、保険加入や事故受付事務を行った。

加入受付：団体１７０団体、個人２０７名　　事故申請：４件

②ボランティア活動への助成

福祉活動の振興を図るため、佐賀市を拠点に社会福祉事業を行っているボランティア団体等に対して、活動に要する経費の一部を助成した。

ボランティア団体：３８団体　　ボランティア連絡[推進]協議会：６団体

③学校ボランティア育成事業

社会福祉への理解と関心を深め、ボランティア精神を育むことを目的に、学校における取り組みに対して、助成を行った（市内の小・中・小中一貫校・高校・特別支援学校が対象）。

助成校：１５校（小学校：１０校、中学校：３校、小中一貫校：１校、高校：１校）

（５）その他の支援の事業

①２４時間テレビチャリティー募金活動等への支援

市内の福祉施設や団体、ＮＰＯ法人等が行うチャリティー募金活動及び福祉車輌等の寄贈申し込みの取りまとめを行った。

○チャリティー募金活動

期日：平成２８年８月２７日・２８日　　参加者：６団体

○募金箱設置：１７団体

②佐賀市ボランティア連絡（推進）協議会・ボランティア団体等との連携

佐賀市ボランティア連絡（推進）協議会やボランティア団体が開催する事業・研修会・定例会等への協力・連携を行った。

４　災害ボランティアセンター事業

発災時、市民から復旧・復興活動が求められた場合に備え、速やかに活動の拠点となる災害ボランティアセンターを立ち上げ、被災者へのボランティア支援を行えるよう体制づくりを図った。

①平成２８年度運営スタッフ継続研修及び職員研修

災害ボランティアセンターを運営する際の各班の役割、流れ、連携を習得するとともに、被災者のニーズ把握という最も重要な役割である「ニーズの聞き取り」を体験し理解を深めるため、運営ボランティアや職員等による研修を行った。

期日：平成２８年９月２４日　　場所：ほほえみ館　　参加者数：３６名

②災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練及びボランティア体験の実施

佐賀市総合防災訓練に合わせて、地域住民や関係団体を対象に、災害時のボランティア体験や、災害時に役立つ知識を身につける機会を設けた。

期日：平成２８年１０月２３日　　場所：嘉瀬公民館

③災害ボランティアセンター研修会への参加

災害ボランティアセンターを立ち上げる際、中心的な役割を担う職員を確保するため、最新の知識と情報を学ぶ機会とするため、研修会に職員が参加した。

期日	研修名
平成 28 年 11 月 4 日	平成 28 年度災害ボランティアセンター研修会
平成 28 年 9 月 14 日～15 日	平成 28 年度第 1 回災害ボランティアセンター運営者研修

④熊本地震災害職員派遣（平成２８年４月～７月）

益城町災害ボランティアセンター　佐賀市社協職員　４名派遣

⑤平成２８年度熊本地震災害街頭募金活動

期日：平成２８年４月２７日　　募金会場：佐賀バスセンター東口・西口、佐賀駅北口・南口

参加：佐賀市社協職員・校区社協会長会役員

⑥佐賀市・佐賀県防災士会との連携

平常時より佐賀市や佐賀県防災士会と災害ボランティアセンターや防災などの研修会を協働で取り組んだ。

５　小地域ネットワーク活動（41,183,630 円）

（１）地域で見守る体制づくり強化事業

①福祉協力員等設置推進支援事業〔P. 15〕

福祉協力員の役割：散歩や買い物時など日頃の生活の中で見守り、異変があった時に通報先へ連絡します。

設置校区：１３校区　　福祉協力員数：６４２名

②小地域見守り活動事業〔P. 15〕

自分の地域で安心して暮らせるように高齢者への見守り及び声かけを行う「ご近所見守り事業」並びに「福祉協力員」「ちょこっとボランティア」等の活動のなかで、安心して活動が行われるようにボランティア活動保険に加入し支援した。

③気軽に集える新たな居場所づくり〔P. 23〕【共募配分】

小地域において、世代を問わず“気軽に集える居場所づくり”としてコミュニティカフェの設置推進を行った。

設置校区：３校区

④みんなで支え合う福祉のまちづくり研修会〔P. 15〕

身近な地域で、お互いに支え合うことのできる地域づくりに向け実践事例を交えながら、これからの取り組みについて考える研修会を実施した。

期日：平成２９年１月１７日　　場所：アバンセ　ホール　　参加数：３２１名

⑤緊急連絡カードの整備 富士

民生委員児童委員の協力を得て、緊急時に備え、ひとり暮らし高齢者世帯の実態を把握するとともに、対象者に緊急連絡カードの配布を行った。

詳細には緊急時に備え、親族や担当民生委員児童委員、自治会長、見守り協力員等の連絡先及びかかりつけ医等を記載し、本人及び関係機関で共有した。対象者：１４６名

（２）校区社協活動支援事業

「自分たちの地域の福祉課題は、まず自分たち自身で取り組もう。」という住民意識をもとに、小地域福祉活動を担う基礎組織として設置されている市内１９校区の校区社会福祉協議会に対し支援と協力を行った。

①校区社会福祉協議会運営費・活動費助成〔P.15〕【共募配分（一部）】

各校区社会福祉協議会の運営・活動を支援するために、佐賀市と協調して助成を行った。

②校区社会福祉協議会役員研修〔P.15〕

第３期地域福祉計画・地域福祉活動計画の実践に向け、地域住民が声を掛けあい向こう三軒両隣の関係づくりや地域資源を活かした繋がりの構築、また災害に対する危機感を高め小地域福祉活動に活かすため校区社協会長をはじめ校区社協関係者の研修を行った。

期日：平成２８年１０月６日～７日

場所：大分県日田市大山町、津久見市、熊本市

③年末・年始地域福祉交流事業〔P.22〕【歳末配分】

各校区社会福祉協議会が自らの福祉課題に応じて行う年末・年始の事業に対し、助成を行うことで、地域での特性を活かした住民同士の交流を深めることができた。

地区名	事業内容	助成額(円)
勧　興	ひとり暮らし高齢者への年賀状、勧興まちの駅ふれあい事業、ふれあい親子しめ縄づくり・餅つき大会、ほんげんぎょう・もぐらうち	153,000
循　誘	循誘ふれあいふるさと祭り、もうすぐ正月祭、春のじゅんゆう文芸賞	211,000
日　新	しめ縄作りとぶた汁会、日新クリスマスライトファンタジー、独居高齢者へ年賀状発送、高齢者新年食事会	291,000
赤　松	ひとり住まい高齢者ふれあいの集い、　鯱の門まつり、餅つき・しめ縄づくり、ひとり暮らし高齢者への年賀状	318,000
神　野	第８回カブトムシ大会、ひとり暮らし高齢者交流会、ひとり暮らし高齢者料理教室、神野校区ふれあいサロンスタッフ交流会、ひとり暮らし高齢者へのクリスマスプレゼント、ひとり暮らし高齢者交流会	267,000
西与賀	西与賀小学校しめ縄づくり教室、ひとり暮らし高齢者ふれあいの集い	168,000
嘉　瀬	ふれあい異世代交流（どようひろば）、異世代交流事業指導者講習会（しめ縄づくり）、ふれあい異世代交流事業（ふれあいもちつき）	157,000
巨　勢	巨勢校区社協グラウンドゴルフ大会、餅つき・しめ縄づくり・門松づくり、巨勢小学校昔遊び教室	116,000
兵　庫	友愛・兵庫の集い、秋のふれあいの集い	176,000
高木瀬	しめ縄づくりと豚汁の会、三世代交流事業、高齢者へのクリスマスプレゼント、友愛活動（年賀状）	422,000
北川副	ふれあいの集い（２回/年）、友愛年賀状事業、もちつき大会 児童と高齢者のしめ縄作り、高齢者スポーツ大会	285,000
本　庄	本庄町民ふれあい「しめ縄づくり・餅つき大会」及びひとり暮らし高齢者へのしめ縄配布	222,000
鍋　島	防災講座、独居高齢者招待バスハイク、地域交流餅つき大会、独居高齢者への年賀状配布、パパとつくろうクリスマスケーキ、佐大医学部学生ボランティアとの交流研修会、鍋島町区駅伝大会・ふれあいロードレース、防災・減災のための救急救命講座、	257,000
金　立	ひとり暮らし高齢者・障がい者とのふれあいの集い	115,000
久保泉	ほんげんぎょう・餅つき大会	68,000
蓮　池	蓮池こども冬まつり（しめ縄作り・石窯あそび・みんなで昼食会）	53,000
新　栄	新栄校区三世代交流グランドゴルフ大会、新栄校区年末福祉交流餅つき大会	236,000

若　楠	ふれあいの集い会食会（神野北）、餅つき大会（若宮）、餅つき大会（八丁畷）、ふれあいクリスマス会・餅つき大会（高木団地）、もぐら打ち、餅つき大会（下高木団地）、餅つき大会（県営高木団地）、若楠ほんげんぎょう	288,000
開　成	餅つき、年賀状作成、三世代グランドゴルフ大会、ほんげんぎょう	225,000
合　　計		4,028,000

（3）小地域ネットワーク活動推進事業〔P.15,24〕

地域の福祉課題解決を目的とした住民参加による小地域ネットワーク活動を推進し、地域福祉の充実を図った。

① 地域ネットワーク推進事業

校区社協等、小地域単位組織が地域で活動している様々な組織と協働し、見守り活動やちょこっとボランティア活動の実践及び人や組織を繋ぐための話し合いの場を設け、小地域ネットワーク活動を推進するために助成を行った。１９校区社協：1,590,000 円助成

②もろどみ安心ネットワーク【共募配分】諸富

自分の地域で安心して暮らせるように高齢者への見守り及び声かけを行う「もろどみ安心ネットワーク」の充実のため、研修や実行委員会の開催等、側面から支援した。

（4）高齢者サロン事業〔P.11〕

地域住民の自主的な参加と協力のもと、家に閉じこもりがちな高齢者やひとり暮らしの高齢者等に、地域の施設（地区公民館、集会所等）を活用し、社会的孤立感の解消及び自立生活の向上を目的に実施されるサロンに対し運営費の助成を行い、併せてサロン設立や運営の指導等を行った。

◎サロン活動状況

地区名	サロン数	開催数	参加者数	助成額(円)
勧　興	4	58	938	310,000
循　誘	14	172	3,069	995,000
日　新	8	87	1,680	536,792
赤　松	2	26	366	100,000
神　野	12	122	2,897	960,000
西与賀	6	66	1,393	470,000
嘉　瀬	5	60	1,265	409,160
巨　勢	1	1	25	5,000
兵　庫	9	105	1,323	605,000
高木瀬	9	136	3,885	790,000
北川副	13	205	3,710	995,849
本　庄	8	115	1,979	585,377
鍋　島	2	20	400	150,000
金　立	10	166	3,378	780,000
久保泉	3	32	677	240,000
蓮　池	6	65	1,020	440,000
新　栄	9	600	8,445	775,000
若　楠	3	36	720	230,000
開　成	6	416	5,378	500,000
諸　富	16	258	7,664	1,343,447
大　和	25	383	6,765	1,950,000
富　士	5	65	1,256	390,000
三　瀬	4	50	731	290,000
川　副	23	278	4,214	1,646,111
東与賀	6	59	1,237	420,000
久保田	10	129	2,168	690,000
合　計	219	3,710	66,583	16,606,736

◎サロン遊具貸出
　スロットボール、ボーリングゲーム、輪投げ、室内ペタンク、マグネットダーツ：１３７件
◎高齢者ふれあいサロン事業説明会
　期日：平成２９年１月３１日　　場所：佐賀市文化会館　中ホール　　参加者 約４０５名

（５）在宅高齢者会食会等事業

地域の高齢者が公民館等に一堂に会し、食事等の提供を通じて、地域づくりの見守り活動に向けた「気づき」・「実践」の場となることを目的に地区社協、地区民協等が行う会食会に対して助成を行った。

① 在宅高齢者会食会等助成事業〔P.23〕【共募配分】【歳末配分】 本所

地区名	実施団体	開催数	参加者数	助成額(円)
勧　興	勧興校区社協	2	179	53,700
循　誘	循誘地区民児協	1	128	38,400
	循誘校区社協	2	192	57,600
日　新	日新校区社協ひまわり会	5	538	161,400
嘉　瀬	せいらんボランティア	4	302	90,600
巨　勢	ボランティア巨勢	7	339	101,700
	巨勢地区民児協	1	57	17,100
本　庄	本庄校区社協	1	122	36,600
高木瀬	ボランティア高木瀬	1	104	31,200
	高木瀬地区民児協	1	159	47,700
北川副	ボランティア北川副	12	859	257,700
	北川副校区社協	3	718	215,400
鍋　島	ボランティア鍋島	2	285	64,700
金　立	金立校区社協	2	103	30,900
久保泉	いずみボランティア	2	170	39,700
蓮　池	蓮池校区社協	2	95	28,500
新　栄	新栄ボランティア	4	601	153,300
	新栄地区民児協	1	71	21,300
若　楠	ボランティア若楠	2	231	69,300
開　成	開成ボランティアひまわり	4	627	154,000
合　　計		59	5,880	1,670,800

②高齢者ふれあい会食会助成事業〔P.23〕【歳末配分】 大和

地区名	開催日	会場	参加者数
春日校区	平成２８年１１月２７日	春日公民館	１２６
春日北校区	平成２８年１１月２６日	春日北公民館	１２３
川上校区	平成２８年１２月２４日	川上校区公民館	１７９
松梅校区	平成２９年１月２１日	井手公民館	５２

③ふれあい会食会助成事業〔P.27〕【共募配分】 川副

地区名	開催日	会場	参加者数
西川副校区	平成２８年９月１３日	西川副公民館	３０
中川副校区	平成２８年１０月１９日	中川副公民館	５４
南川副校区	平成２８年１０月２８日	南川副公民館	２６
大詫間校区	平成２８年１１月２５日	大詫間公民館	２３

④一人暮らし高齢者見守り事業〔P.25〕【共募配分（一部）】 富士

小地域を単位に関係機関（民協、食改等）の協力体制のもと会食会を開き、福祉への関心を高めると共に高齢者問題への認識を深め、一人暮らし高齢者を見守る体制の構築を図った。

（６）年末年始ふれあいまつり事業助成〔P.23〕【歳末配分】 大和

各小中学校の育友会（ＰＴＡ）が中心となり、住民同士のふれあいや親睦を深めるため実施される「ふれあいまつり」に対し、助成を行い地域での交流を促進した。

行事名	主催	開催日	会場
春日っ子ワクワク祭り 2016	春日小学校 PTA	平成２８年１０月３０日	春日小学校
北っ子フェスタ	春日北小学校 PTA	平成２８年１１月１５日	春日北小学校
大和中学校デー校内バザー＆模擬店	大和中学校 PTA	平成２８年１１月１９日	大和中学校
平成 28 年度松梅児童館・小・中合同餅つき大会	松梅児童館・小・中合同餅つき大会実行委員会	平成２８年１１月２０日	小中一貫校 松梅校小学部
土曜夢学級「川上校区ふれあい会食会」	川上小学校 PTA	平成２８年１２月２４日	川上校区公民館

（７）高齢者生きがいづくり促進事業

①地域高齢者生活支援事業〔P.24〕【共募配分】諸富

高齢者の介護予防、健康に対する意識の向上を目的として、血圧測定･握力測定や健康チェック、軽運動等を実施した。

開催地区：２３地区　　参加者：延４９０名

②レクリエーション講習会〔P.20〕東与賀

脳トレーニングやレクリエーションの講習会を実施し、習得した知識や技術を地域でのサロン事業や会合時に活用していただいた。

参加者：延３６名　　実施回数：３回

③出てこん場事業〔P.18〕富士

コミュニティバス利用者を対象に専門の関係機関及びボランティアとの連携により、介護予防や生きがいづくりを支援した。

実施内容：健康体操、地域交流、健康講座、音楽講座、栄養講座、人権講話

参加者：延６４０名　　実施回数：６２回

④銭太鼓養成 富士

銭太鼓養成を行ない、積極的に施設訪問や地域のイベントに参加するなど、生きがい健康づくりの推進を図った。

実施回数：３１回　　参加者：延５１６名

⑤ふれあいサークル事業〔P.19〕三瀬

心や体に障がいがある方を対象に、ものづくりや会話を通じて生活意欲をとり戻し、とじこもりの解消を図った。

実施回数：３回　　参加者：延２２名

⑥地域探訪会〔P.17，19，20，21〕諸富 三瀬 東与賀 久保田

地域の高齢者等を対象にバスハイクを実施。外出の機会の提供し親睦を図った。

（諸富）開催日：平成２８年１０月１８日・２０日・２５日・２７日　　参加者：延６６名
（三瀬）開催日：平成２８年6月２９日・9月１４日・１２月１日・平成２９年3月１５日
参加者：延８０名
（東与賀）開催日：平成２８年１０月１４日・１０月２１日　　参加者：１６名
（久保田）開催日：平成２８年１１月４日・１１月１０日・１１月１７日　　参加者：延４２名

⑦三瀬地区の高齢者等を対象に各種教室を開催し交流を図った。〔P.19〕三瀬

楽しい生け花教室･･･実施回数：７回　　参加者：延４４名
ふれあい食事教室･･･実施回数：６回　　参加者：延６４名
男専科事業･･･実施回数：４回　　参加者：延３２名
ひだまり布の会事業･･･実施回数：１８回　　参加者：延８９名

⑪高齢者食生活支援事業〔P.28〕東与賀【共募配分】

高齢者が食事を楽しめるよう、食の改善を図るとともに生活の質・維持向上のために老人クラブ

と協働で料理教室を実施した。
期日：平成２９年２月１５日　　参加者：３０名

（８）世代間交流事業

各地区の特性を活かして、高齢者や児童、障がい者や地域住民が交流する場を提供し、地域の活力向上を図った。〔P.27，29〕【共募配分】

地区名	開催日	参加者数
川副：大詫間	平成２８年１０月２７日	１１８
川副：中川副	平成２８年１１月６日	２６７
川副：西川副	平成２８年１１月１０日	１０５
川副：南川副	平成２９年３月２０日	３５０
久保田	平成２８年８月２３日	３４
久保田	平成２８年１１月２３日	４４
久保田	平成２９年１月２７日	１２２

（９）施設・地域交流事業

①施設の行事等交流・支援 富士 東与賀

（富士）

開催日	場所	参加者数
平成２８年７月２３日	なごみ荘	５７９
平成２８年８月　６日	富士学園	６９８

（東与賀）

開催日	場所	参加者数
平成２８年７月３０日	めぐみ園	約７００

②障がい児・者との交流会〔P.22，24〕諸富

障がい児及び保護者の自立と社会参加の促進を図ることを目的に、障がい児をもつ親の会と一体となってイベントを開催することで障がい児と地域住民との交流を深めた。

障がい児サロン『会食交流会』【共募配分】
期日：平成２８年６月２６日　　参加者：１６名

障がい児サロン『クリスマス会』【歳末配分】
期日：平成２８年１２月４日　　参加者：２５名

③障がい者施設交流事業〔P.23〕【歳末配分】久保田

小規模作業所利用者及び家族と民生委員児童委員や地域住民との親睦と融和を図り、施設と一体となってクリスマス交流会を開催することにより、障がい者への理解を深めるとともに、地域との連携を深めた。

期日：平成２８年１２月１６日　　参加者：８０名

（１０）歳末地域交流事業

支所において年末行事（しめ縄づくり、餅つき等）をとおして、住民と地域団体の交流を図った。
〔P.22〕【歳末配分】

地区名	内容	参加者数
三瀬	しめ縄づくり	３７
川副：南川副	しめ縄づくり	８７
川副：大詫間	しめ縄づくり	６４
川副：西川副	しめ縄づくり	１４５
久保田	しめ縄づくり	１５
諸富	餅つき	９０
富士	餅つき	８０
三瀬	餅つき	１１３
川副：中川副	餅つき	１７８

川副：西川副	餅つき	３６５
川副：大詫間	餅つき	９３
川副：まごごろ授産所	餅つき	６０
川副：南川副	餅つき	１１３
東与賀	会食交流会	１４１
久保田	高齢者訪問	５５
久保田	高齢者訪問	７０

６　福祉教育・啓発活動（6,368,052 円）

（１）広報活動

①社協だより“愛・あい”の発行、ホームページの更新〔P.8,12,15,22,30〕【共募配分（一部）】
　社会福祉協議会の事業を広く市民に知らせ、また理解と協力を求めるため、年４回（春・夏・秋・新春号）市内全世帯及び事業所に配布した。

②支所だよりの発行〔P.22〕【共募配分】
　支所が行う事業並びに地域活動を紹介し、地域との一体化を図りつつ、社会福祉協議会活動の理解や地域活動の活性化を図るため地区全世帯に回覧した。

種別／支所	発行回数	配布方法	配布部数
諸富	月１回	町内回覧・民協配布	５６６部
大和	年３回	全戸配布	８０００部
富士	年１回	全戸配布	１３００部
三瀬	年１回	全戸配布	５００部
川副	年２回	全戸配布	５４００部
東与賀	年１回	全戸配布	２７００部
久保田	年１回	全戸配布	２７００部

（２）第１２回佐賀市社会福祉大会の開催〔P.8〕

　市内の福祉関係者が一堂に会し、今後の福祉活動推進の意識を高めるとともに、社会福祉に功労のあった者を表彰し、講演を行い社会福祉事業の振興発展を目的に開催した。
　期日：平成２９年２月１７日　　場所：佐賀市文化会館中ホール　　参加者：約７２０名

（３）児童健全育成事業

①ふれあいチャレンジ塾【共募配分】富士 三瀬
（富士）〔P.25〕開催数：８回　　参加数：延１８７名
（三瀬）〔P.26〕開催数：９回　　参加数：延２６２名

②一輪車育成〔P.18〕富士
　一輪車演技を通じて児童の健全育成及びチームプレーによる連帯感や社会性を養い、また、地域のイベントへの出演や施設訪問により「思いやりの心」を育て、児童のみならず、保護者に福祉施設の特性を知ってもらうために支援を行った。
　開催数：８６回　　参加数：延４８２名

③「ふくし」にふれる体験学習〔P.27〕川副【共募配分】
　小学生を対象に、障がいを持たれた方々が実際に使われている物や、その方々を支援するスキルを持たれている方との交流や見学を通じて、福祉に関心を持ってもらう機会を設けた。
　事前研修･･･期日：平成２８年７月７日　　参加数：２０名
　見学研修･･･期日：平成２８年７月１１日　　参加数：２１名

④もろどみこどもフェスタへの参画
　もろどみこどもフェスタへの参画を通して、世代間のふれあい・交流を深めることにより、地域住民の連携の輪を広げ、「住民主体の福祉のまちづくり」へつないでいくことを目的に実施した。

期日：平成２８年６月１１日　　参加数：４７６名

（４）技能ボランティア養成講座〔P.20，21〕

絵手紙ボランティア養成講座･･･開催数：６回　　参加数：延１１０名東与賀
折り紙ボランティア養成講座･･･開催数：４回　　参加数：延８１名東与賀
折り紙ボランティア養成講座･･･開催数：６回　　参加数：延６２名久保田
レクリエーション指導者養成講座･･･開催数：６回　　参加数：延８０名久保田
工芸教室･･･開催数：４回　　参加数：延３２名久保田
大人の福祉体験学習･･･開催数：２回　　参加数：延１７名久保田

（５）実習生の受け入れ

これからの社会福祉を担う学生に社会福祉専門職に求められる姿勢、態度、援助技術を身につける実地教育の場を提供し、社会福祉の増進に繋がるよう指導・育成を行った。

種　別	人数	実習期間	学校・事業所
社会福祉士	４校 ９名	２３日 （または１０日）	久留米大学、九州保健福祉大学 西九州大学、長崎国際大学
老人センター見学実習	２６名	１日	佐賀県立総合看護学院

７　子育て支援事業（12,272,489 円）

地域で子育てを支援する基盤の形成を図ることにより、子育て中の人達の不安感や負担感を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進した。

◎地域子育て支援センター事業〔P.12，13〕【共募配分（一部）】

子育て中の親子がいつでも気軽に集うことができる広場を身近な地域に設置し、地域との連携を図りながら、子どもの健やかな育ちを促進した。

（１）子育て親子への交流の場の提供と交流の促進

①交流の場の提供

子育て親子が自由に利用できる交流の場を設置した。

広場名	開館日数	乳幼児数（延人数）	保護者数（延人数）	ボランティア数（延人数）
ふれあい広場（諸富）	２４０	４，２８２	３，４７１	２４０
ふれあいるーむ（富士）	２４１	１，５４２	１，４５８	２１７
まほろば広場（大和）	１８７	２，４９６	２，３３０	５７
みつせｽﾏｲﾙｷｯｽﾞ広場（三瀬）	２４	５２	４５	４５
よかっこ広場（東与賀）	２４	７６	５８	１８
むつごろう広場（ほほえみ館）	２１	５００	５２９	１１３
赤ちゃん広場（ほほえみ館）	２４	６７０	７５２	９９

②交流の促進

地域のボランティアグループの協力により、出会いのきっかけづくりとしての「子育てサロン」を実施し、子育て親子や地域の方との世代間交流を図った。

ひろば名	実施回数	乳幼児数(延人数)	保護者数(延人数)	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ数(延人数)
ふれあい広場（基幹）	６２	１，０２７	９０３	３０５
まほろば広場（大和）	７４	１，３０７	１，２５４	５９
ふれあいるーむ（富士）	１０３	７０４	７７２	１２１
みつせｽﾏｲﾙｷｯｽﾞ広場（三瀬）	２４	５２	４５	４５
よかっこ広場（東与賀）	１３	６７	７０	９
なかよし広場（久保田）	１２	１１５	１００	０
むつごろう広場（ほほえみ館）	１１	２２２	２０７	４６

（２）子育て等に関する相談、援助の実施（各つどいの場で実施）

子育てについて不安を抱えている親の相談に応じるとともに、定期的に専門家による「乳幼児育児・発育相談」や子育てに役立つ講座を実施することにより、子育て不安の解消を図った。

①子育てに関する相談　　（単位：件）

	相談内容別					形態別			合計
	育児	就園	親の問題	家族関係	地域関係	来所相談	電話相談	その他	
基幹	３３８	２６	２３	６２	６	１８１	６５	２０９	４５５
富士	２２					２２			２２
大和	４３	３	４		１	５１			５１

（３）地域の子育て関連情報の提供

子育てに関する情報や支援センターのイベント等を紹介する情報紙を発行するとともに、市報等へ各広場で実施しているサロンや行事等の情報提供を行った。また、依頼があった子育て関係講座やイベント等のチラシやポスター等を設置し、来場者へ情報提供を行った。

（４）子育て及び子育て支援に関する講習等

① 子育て講座の開催･･･４回連続講座を２か所で実施
② プレママ講座の開催･･･参加数：保護者１０名、乳幼児３名
③ 子育て支援者研修会の開催
　子育てのための知識や技能を学ぶ研修会の実施により、子育てサポーターの育成を図るとともに、更なるサポーターの質の向上を図った。
　期日：平成２８年７月２２日、１１月３０日、平成２９年２月２日　　参加数：延８７名
④ 実習等の受入れ
　学校数：３校　　受入数：１７名
⑤ 子育てサークル等の育成・支援
　子育てサークル等の育成支援を目的に、『サークル代表者会』を実施した。（年２回）（７サークル）
⑥ サポーター会の実施
　ふれあい広場に関わるサポーターの情報交換会として、年９回実施した。（参加者：延８６名）
⑦ 地域子育てボランティア講座【大和】
　期日：平成２８年１０月２７日、１１月１７日　　参加数：延２７名

（５）家庭訪問型子育て支援『ホームスタート』事業

子育てに不安を抱えながらも相談できずに悩みを抱え、閉じこもりがちな就学前の乳幼児のいる家庭を、ボランティアが訪問し、寄り添いながら「傾聴」と「協働」を通して、親が心の安定や自信を取り戻し、虐待など深刻な問題の発生を未然に防ぐとともに、地域へと踏み出すきっかけづくりを支援するために実施した。

①家庭訪問の実施状況

活動状況	
利用者数	30
新規利用者数	27
訪問回数	224
OG&HV 延訪問回数	302
登録ﾋﾞｼﾞﾀｰ数	32
活動ﾋﾞｼﾞﾀｰ数	13
登録ｵｰｶﾞﾅｲｻﾞｰ	4

利用者年齢	
10～19 才	1
20～29 才	9
30～39 才	18
40～49 才	2

子ども年齢	
0 ヶ月	2
1～3 ヶ月	8
3～9 ヶ月	12
9 ヶ月～1.5 才未満	3
1.5 才～2 才未満	3
2 才～6 才	22

子ども数	
1 人	13
2 人	13
3 人	3
4 人	1

②ホームビジターフォローアップ研修会：４回
　期日：平成２８年４月２７日、７月１３日、１０月２５日、平成２９年１月２５日
　参加数：延５７名
③前向き子育て講座の開催
　広場で気になる親子やホームスタート利用者に声をかけ、子育てのヒントを参加者同士で考え仲間づくりを行った。
　開催日：平成２８年６月２１日～８月５日（５回）　　参加者：１０名（託児１２名）
④ほっとスペースの開設
　広場に馴染めない親子等を対象に、毎週水曜に開設した。
　開設日数：４３日　　利用人数：大人　１３９名　子ども　２０名

（６）地域の子育て力を高める取組みの実施

①地域サロン活動の支援

市内各地で行われているサロン等に出向き、活動を支援した。

実施回数：５回　　参加者：延１３９名（乳幼児６４名、保護者７５名）

②地域世代間交流事業の実施【出会いの広場】

親子と地域のつながりを深め、世代間交流の中で地域ぐるみの子育て支援を推進した。

開催日：平成２８年５月７日

参加数：乳幼児１００名、保護者８１名、ボランティア等４４名、関係機関３８名

（７）乳幼児一時預かり事業

①広場での一時預かり（基幹・ほほえみ館・富士・大和）

子育て中の親が少しでもゆったりと豊かな気持ちで過ごすことができるよう、また急用時をサポートするため広場の開所時間内で乳幼児の一時預かりを行った。年間８５名受入

②出張託児の実施

子育て中の親が子育て講習等や各種イベントに安心して参加できるよう、開催場所に出向いて託児を行った。依頼件数：延２６件

８　多機関協働による相談支援包括化推進事業（13,096,000 円）〔P.14〕※佐賀市委託

福祉ニーズの多様化・複雑化を踏まえ、単独の相談機関等だけでは十分に対応できない課題等に対して、相談支援機関等の連携体制の構築を図った。また、市とも協働して多機関協働推進事業の周知及び各相談機関等との横の連携を図ることを目的に研修会等を開催した。

平成 28 年 9 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

○相談件数（各月相談件数及び連携件数）　　（単位：件）

	相談件数	新規相談件数	調整件数	解決改善件数
９月	７	７	０	７
１０月	６	６	２	２
１１月	９	８	２	５
１２月	８	５	３	１
１月	９	４	６	１
２月	１１	５	３	２
３月	１０	７	２	５
計	６０	４２	１８	２３

○相談者内訳　　（単位：件）

知人	２
相談機関（社協、民生・児童委員、法テラス、議員等）	９
行政（庁内）	３１
計	４２

○相談後の調整機関内訳（庁外機関・庁内各課）

調　整　先	
庁外機関	庁内各課
佐賀県難病相談支援センター	こども家庭課
地域包括支援センター	生活福祉課
佐賀市生活自立支援センター	障がい福祉課
医療機関（精神科・内科等）	高齢福祉課
警察（交番）	環境政策課
民生委員・児童委員	建築住宅課
法テラス	居宅介護支援事業所

９　各種福祉団体支援事業（2,232,000 円）

（１）福祉団体等及び社会福祉事業施設助成事業〔P. 15〕

佐賀市における福祉活動の振興を図るため、社会福祉事業を目的とする福祉団体等の事業及び運営に要する経費に対して助成金を交付した。

○運営費助成（７団体）

佐賀市遺族連合会、佐賀市原爆被害者の会、佐賀市視覚障害者福祉協会、佐賀市肢体不自由児・者父母の会、佐賀市身体障害者福祉協会連合会、佐賀市母子寡婦福祉連合会、佐賀市老人クラブ連合会

○事業助成（２事業）

佐賀心理リハビリテイションキャンプ費（佐賀県若楠ふたばの会）

佐賀市自治会協議会研修費（佐賀市自治会協議会）

（２）福祉バスの利用〔P. 5〕※本所法人運営事業で実施

特別団体会員として登録している市内の各種福祉関係団体・サロン等が、研修・ボランティア活動等を行う際、円滑な活動ができるよう、マイクロバスの運行を行った。

登録団体：８９団体　　利用件数：１７４件

１０　共同募金配分金事業（18,775,578 円）

（１）共同募金配分金事業〔P. 22～29〕

佐賀県共同募金会の配分委員会の議決に基づく佐賀市社会福祉協議会への配分金を基に、法人運営費の繰入金とともに共同募金配分事業として事業を行った。

	事業名	事業額(円)	配分金充当額(円)
全市	防犯灯の設置助成	3,031,228	3,016,000
	在宅高齢者会食会助成事業	1,684,732	954,173
本所	校区社会福祉協議会運営費助成	4,760,516	2,859,504
	社協だより“愛あい”の発行 支所だよりの発行	4,612,339	1,275,475
	地域子育て支援センター	12,272,489	312,000
諸富	地域高齢者生活支援事業	88,920	88,920
	もろどみ安心ネットワーク事業	100,442	100,442
	障がい児・者との交流会	17,638	17,638
富士	一人暮らし高齢者見守り事業	58,856	44,856
	ふれあいチャレンジ塾	102,144	68,144
三瀬	ふれあいチャレンジ塾	149,006	136,006
	みつせスマイルキッズ広場	57,394	51,994
川副	「ふくし」にふれる体験学習	29,258	29,258
	ふれあい会食会助成事業	107,000	107,000
	地域ふれあい交流事業	152,742	152,742
東与賀	高齢者食生活支援事業	36,128	30,128
	よかっこ広場	248,072	243,872
久保田	ふれあい会食会（世代間交流事業）	116,809	100,309
	地域ふれあい交流事業	29,327	29,327
	なかよし広場	32,364	32,364
合　　計			9,650,152

（２）平成２８年度福祉のまちづくり支援事業

申請団体	事業名	配分対象事業総額	配分決定額（円）
嘉瀬校区社会福祉協議会	見守りや支えあい活動のための環境整備事業	243,000	194,000
兵庫校区社会福祉協議会	兵庫校区福祉マップ改訂版作成	165,000	132,000

北川副校区自治会長会	地域安全防犯・防災推進事業	237,310	189,000
蓮池校区自治会長会	見守り・ちょこボランティア及び防災事業	117,396	93,000
三瀬自治会長会	安心・安全なまちづくり支援事業 三瀬校区子ども見守り事業	182,001	145,000
佐賀市社会福祉協議会	災害ボランティアセンターパソコン整備事業	286,848	286,848
佐賀市社会福祉協議会	コミュニティカフェ事業	60,000	48,000
合　計		1,291,555	1,087,848

（３）歳末たすけあい配分金事業〔P.22, 23〕

前年度、運動期間中（１２月１日から１ヶ月間）に集まった募金を共同募金会佐賀市支会に設置した配分委員会に諮り、住民ニーズに応じた事業を展開した。

	事業名	事業額(円)
本所	年末・年始地域福祉交流事業（校区社協）	4,028,000
	在宅高齢者会食会助成事業	720,000
	事務費	90,637
諸富	障がい児・者との交流会	62,853
	世代間交流餅つき会	166,024
大和	地域ふれあいまつり事業助成	90,000
	高齢者ふれあい会食会助成事業	470,000
富士	餅つき交流訪問事業	118,000
三瀬	世代間交流しめ縄作り	22,000
	世代間交流餅つき会	42,000
川副	世代間交流しめ縄作り	123,380
	世代間交流餅つき会	292,390
東与賀	高齢者世帯会食交流会	218,000
久保田	障がい者施設交流事業	50,000
	世代間交流しめ縄作り	95,492
	年末年始高齢者訪問事業	53,513
合　　計		6,642,289

Ⅲ．福祉サービス利用支援部門

１　福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）(11,244,078 円)〔P.30〕

「福祉サービス利用者の利益の保護」を図ることを目的に、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な人達が安心して自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助等を行い支援した。※相談や支援計画作成は無料。ただし、契約締結後の支援については利用料が必要。

（１）福祉サービス利用援助事業の実施

①福祉サービスの利用援助サービス

○福祉サービスに関する情報提供、相談、助言
○福祉サービスの利用手続援助（申込手続同行・代行、契約締結）
○利用している福祉サービスに苦情・不満がある場合の苦情解決制度の利用手続支援

②日常的な金銭管理サービス

○年金及び福祉手当の受領に必要な手続き
○福祉サービス利用料の支払い代行
○公共料金・家賃・医療費・日用品等の代金の支払い手続き代行
○生活費の使い方についてのアドバイス
○上記に必要な預貯金の出し入れ、解約などの手続き
○施設や病院が行う金銭管理に対する見守り

③書類等の預かりサービス

○定期預金の通帳や年金証書・印鑑など書類等の保管

○銀行の貸金庫を利用しての保管（別途利用料（実費）が必要）

相談、契約・解約件数（平成 29 年 3 月末現在）　（単位：件）

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
相談･問合せ	９７２	１，０４６	１，４７２	５	３，４９５
新規契約	３	４	４	０	１１
解約	１２	２	３	０	１７

契約者数（平成 29 年 3 月末現在）　（単位：人）

支所名	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計	延支援件数（件／年）
本　所	３４	２３	２１	２	８０	１，４６５
諸　富	０	１	１	１	３	４７
大　和	６	１１	０	０	１７	２２８
富　士	１	０	０	０	１	１４
三　瀬	０	２	０	０	２	２８
川　副	７	１	６	１	１５	３３８
東与賀	０	０	１	０	１	４４
久保田	１	１	２	０	４	９４
合　計	４９	３９	３１	４	１２３	２，２５８
Ｈ２７年度末	６０	３３	３６	４	１３３	２，５２７

２　法人後見事業（658,000 円）〔P.31〕

受任件数も増加しており、成年後見制度に関する問い合わせや相談等も増加傾向である。

問合わせ・相談件数：７９件　　受任件数：８件（後見５・保佐３）

法人職員を対象に成年後見制度の研修会を実施し、職員の知識向上と制度に対する理解を深めた。

平成２８年度法人後見職員研修･･･参加人数：延べ３３名

３　生活福祉資金貸付事業（2,824,600 円）〔P.38〕

金融機関や公的貸付制度からの借入れが困難な所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者の居る世帯に対し、必要な資金の貸付けと相談援助を行った。また、貸付に結びつかなかった世帯に対して、関係機関へ繋ぐことで切れ目のない支援を行った。

対象世帯･･･低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯、失業中の世帯等

資金種類･･･生活福祉資金（総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金）、臨時特例つなぎ資金　（単位：件）

	生活福祉資金	臨時特例つなぎ資金	合計
相談等件数	２４４	１６	２６０
貸付件数	５	０	５

生活福祉資金相談内容内訳･･･総合１４，福祉１５２，教育４６，不動産１９、その他１３

生活福祉資金貸付内訳･･･福祉費（緊急小口）３、福祉費（住居移転費）１、教育１

連携した関係機関･･･佐賀市生活自立支援センター、佐賀市役所（生活福祉課・こども家庭課）等

４　福祉資金（小口）貸付事業（4,128,793 円）〔P.39〕

低所得世帯の自立更生のため、他からの資金貸付が困難かつ緊急の場合に３万円を上限として貸し付けを行った。

件数（件）		金額（円）
相談・問い合せ	２１６	
貸付	１６２	４，０３９，９４５
償還	１８０	３，８１３，６８２

※貸付と償還の件数差は、１件の貸付に対し、最長６回までの償還回数となる場合があるため

５　移送サービス事業（479,538 円）〔P.32〕

市内に居住し既存の交通機関の利用が困難な在宅高齢者や身体障がい者(移動制限者)にボランティアの協力のもと、車椅子搬送仕様自動車を利用した移送サービスにより地域生活の継続支援を行った。

利用登録者：３１名、運転ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ：２０名、利用数：延１８４件

民間等サービスの普及により、本所管内・南部（諸富・川副・東与賀・久保田）については、平成２９年３月３１日をもって事業廃止とした。

なお、民間移送サービス提供が困難な北部地域（三瀬・富士・大和町松梅地区）は今後も継続する。

６　放課後児童クラブ事業（3,498,000 円）〔P.33〕大和

就労等のため、放課後に保護者がいない家庭の児童に対し、遊びと生活の場を提供し、児童を犯罪から守るとともに健全育成を図った。

場所：松梅児童館　　開館日数：２７７日　　利用児童数：延３，７０４名（平均１３．４名）

７　住民の福祉活動の推進・支援

（１）小災害罹災世帯に対する見舞〔P.15〕

災害により罹災者が物的・精神的な援護が必要な状況において、自力更生の一時的な援助を図るため見舞金及び見舞品を支給した。

	災害件数	罹災世帯数	罹災人数	見舞金・香典
火災	１０	１３	２６	２７０，０００
水害	１	１	１	２０，０００
地震	１	１	６	１０，０００
合計	１２件	１５世帯	３３名	３００，０００円

（２）児童遊園地整備助成金〔P.15〕

市内地区自治会が児童福祉対策として、児童遊園地の新設、増設及び補修を行った場合、市とともに助成金を交付した。

校区	設置数(件)	助成額(円)	校区	設置数(件)	助成額(円)
西与賀	2	81,300	諸富	2	31,400
高木瀬	1	52,200	春日	1	19,400
北川副	3	54,000	川上	1	60,000
本庄	3	82,700	西川副	2	40,400
鍋島	1	44,300	中川副	1	51,800
蓮池	2	89,100	東与賀	3	55,700
			合　計	22	662,300

（３）防犯灯の設置助成〔P.23〕【共募配分】

市内地区自治会が地域住民の安全と犯罪の防止、青少年の非行防止のため、自主的に防犯灯の設置・補修を行うために防犯灯設置数に応じ助成金を交付した。（平成２８年度で助成終了）

校区	設置数(件)	助成額(円)	校区	設置数(件)	助成額(円)
勧　興	280	58,000	新　栄	504	104,000
循　誘	542	112,000	若　楠	524	108,000
日　新	660	136,000	開　成	650	134,000
赤　松	616	127,000	諸　富	751	155,000
神　野	547	113,000	春　日	495	102,000
西与賀	438	90,000	春日北	414	85,000
嘉　瀬	310	64,000	川　上	492	101,000
巨　勢	422	87,000	松　梅	141	29,000
兵　庫	705	145,000	富　士	800	165,000
高木瀬	793	163,000	三　瀬	227	47,000
北川副	817	168,000	南川副	30	7,000
本　庄	808	166,000	西川副	42	9,000
鍋　島	612	126,000	中川副	10	3,000

金　立	349	72,000	東与賀	578	119,000
久保泉	285	59,000	久保田	670	138,000
蓮　池	116	24,000	合　計	14,628	3,016,000

（４）備品の貸し出し

突発的な需要や各種団体等が研修などを行う際、車椅子・研修機器等の備品を貸し出した。
年間貸出件数：４８６件

（５）県内高齢者フリー定期券（昭和自動車シルバーパス）販売〔P5〕富士 三瀬

社会福祉協議会で販売することにより、住民の利便性を図り、高齢者の外出支援及び社会参加の促進を図った。

８　富士町コミュニティバス運行事業（3,084,608円）〔P.34〕（富士地区高齢者憩いの家事業）

市町村運営有償運送として佐賀市富士地区で運行するコミュニティバスについて、佐賀市からの委託を受け下記の業務を行った。

業務の内容　　ｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽ運行に係るﾊﾞｽの運転業務、ﾊﾞｽの保管及び整備・点検並びに修繕に係る整備管理業務、ﾜﾝｺｲﾝｼﾙﾊﾞｰﾊﾟｽに係る業務、ｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽの運行管理に係る業務

運行日数

実施日数（日）	延利用者数(名)	１回平均(名)	パス券発行枚数（名）
１８２	２，３３５	７．８	７２

富士地区高齢者憩いの家事業

自ら外出手段を持たない高齢者等の交通弱者に対し、外出の機会を提供することにより、閉じこもりの防止及び社会参加の促進を図り、自立した生活環境づくりを支援した。

実施日数（日）	延利用者数(名)	１日平均(名)
１８２	１，７３８	９．５

９　流水浴機器等管理運営事業（1,830,000円）〔P.35〕三瀬

市民の健康増進と、生涯を健康で過ごせる体づくりや生活習慣病の予防を目的に、温泉水を利用した三種類（スイムライフ、アクアビューティー、アクアファイブ）の流水浴機器を利用し実施した。
利用者：延２，４１１名

１０　老人福祉センター等運営事業（75,460,478円）

高齢者が地域で安心して、心豊かに楽しく過ごせる場所を提供するため、市内５箇所（平松、巨勢、金立、開成、大和）の老人福祉センター等を運営した。各センターでは高齢者大学、クラブ活動や季節の行事などを行い、生きがいの充足、積極的な「仲間づくり」を進めている、また健康相談を実施し、健康で明るい生活を営んでもらうための事業の推進に努めた。

（１）佐賀市平松老人福祉センター〔P.40〕

①平松老人福祉センター事業

○年間の利用者数　　（単位：名）

年間利用者数	市内	市外	合計	１日平均
男	２５，７２５	４０８	２６，１３３	
女	１２，６５２	９３	１２，７４５	
合計	３８，３７７	５０１	３８，８７８	１３２

②佐賀市平松清風大学（開講日：火曜日　　ただし８月は休み）

長寿社会の中で高齢者が積極的に学習に取り組み、生活をより充実させ、生きがいを求めて地域社会の活動に順応できる人材を育成するために開設した。

○学生数　　１２１名（1年生 ６３名　２年生 ５８名）
○入学式　　平成２８年４月１２日
○教育過程　一般教養、郷土史、健康、園芸、企画学習（グループ討議、各学年ふれあい授業、自主企画授業）、１・２年生交流授業、同期生講師による講義、学生活動「文集ひらまつ」及び「学校新聞せいふう」の発行、運動会、研修旅行
○年間講義等数 １年生 ３８回、２年生 ３８回
○クラブ活動　グラウンドゴルフ、歩こう会、園芸、絵手紙、パソコン

○卒業式　　平成２９年３月７日

（２）佐賀市巨勢老人福祉センター〔P. 42〕

①巨勢老人福祉センター事業

○年間の利用者数　　（単位：名）

年間利用者数	市内	市外	合計	１日平均
男	１３，０８６	３３４	１３，４２０	
女	１１，１０２	４２７	１１，５２９	
合計	２４，１８８	７６１	２４，９４９	８５．７

②巨勢シルバーカレッジ（開講日：第１・第３木曜日）

高齢者が福祉社会をより深く認識し、快適な暮らしを高める能力を身につけるとともに地域社会に貢献できるボランティアを志すために開設した。

○学生数　　５４名（１年制）
○入学式　　平成２８年４月２１日
○講　義　　一般教養、郷土史、健康づくり等　　年２０回
○修了式　　平成２９年３月１６日

（３）佐賀市開成老人福祉センター〔P. 44〕

①開成老人福祉センター事業

○年間の利用者数　　（単位：名）

年間利用者数	市内	市外	合計	１日平均
男	８，４２７	０	８，４２７	
女	３，６８０	１	３，６８１	
合計	１２，１０７	１	１２，１０８	４１．４

○元気アップ事業で開成老人福祉センター集会室利用者数　２，４６０人(スタッフ含む。)

（４）佐賀市大和老人福祉センター〔P. 46〕

①大和老人福祉センター事業

○年間の利用者数　　（単位：名）

年間利用者数	市内	市外	合計	１日平均
男	１，９８５	９７	２，０８２	
女	２，７５１	１４	２，７６５	
合計	４，７３６	１１１	４，８４７	１６．５

（５）佐賀市金立いこいの家〔P. 48〕

①金立いこいの家事業

○年間の利用者数　　（単位：名）

年間利用者数	市内	市外	合計	１日平均
男	４，６７４	２１９	４，８９３	
女	６，０２２	１９９	６，２２１	
合計	１０，６９６	４１８	１１，１１４	３８

②金立いこいの家文化講座（開講日：第３金曜日）

本格的な高齢化社会を迎え、健康で明るい人生を送るために、「未知との出会い」、「人とのふれあい」、「学ぶよろこび」を再発見することを目的に開設した。

○学生数　　４１名（１年制）
○開講式　　平成２８年４月１５日
○講　義　　一般教養、健康づくり、園芸、郷土史等　　年１２回
○修了式　　平成２９年３月２４日

１１　松梅児童館運営事業（16,215,709 円）〔P. 50〕大和

遊びを通した子どもの育成と「子育て家庭の支援」、「地域の子育て環境づくり」を柱とした事業を

計画し、子どもの健やかな成長を支えた。

開館日数（日）	利用者（名）					
	館児	幼児	小学生	一般	総計	１日平均
２９６	４，９９５	４７７	８２９	１，２１５	７，５１６	２５．４

（１）集団利用（就学前：１歳から５歳児までの児童２４名）

〇保育：月～土（国民の祝日を除く。）８時３０分～１７時

〇延長保育：月～金（国民の祝日を除く。）１７時～１８時３０分

（２）父母クラブ活動に関する事業

年間行事の親子交流参加、施設周辺の清掃美化活動への参加を促し、地域の子育て環境づくりを支援した。

（３）地域住民との交流事業

小中学生と一緒にふれあい会、地域ぐるみでの夏祭り・松梅フェスタ（餅つき大会）の開催や校区運動会への参加、また地域の老人クラブとの交流などを行い、地域の活性化に努めた。

１２　佐賀市立母子生活支援施設「高木園」運営事業（31,263,351 円）〔P.52〕

配偶者のいない女性やこれに準ずる要件にあたる女性及び監護すべき児童を受け入れて保護するとともに、一日も早く自立できるよう生活全般を指導・支援した。

入所世帯数：１０世帯（２４世帯）　　＊平成 29 年度から民間へ移譲

１３　佐賀市産業振興会館管理事業（1,470,932 円）〔P.36〕

地場産業の振興と、市民の福祉等の向上を図る産業振興会館の管理及び会議室等の貸し出しを行った。

大集会室		情報交流室		研修室		教養室		アトリウム		合計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
161	9,222	126	2,045	151	2,098	100	2,201	21	1,015	559	16,581

１４　佐賀市東与賀保健福祉センター管理事業

センター管理、会議室等の貸し出しや利用状況の把握等の管理業務を行った。

大広間		会議室		市民相談室・ビリヤード室		相談室	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
82	1,772	97	2,407	－	－	91	1,671
調理室		集団指導室		機能訓練室		計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
21	1,042	94	3,056	57	2,259	442	12,207

１５　佐賀市久保田総合センター管理事業（2,877,000 円）〔P.37〕

文化的サークル活動や健康づくり・生涯学習の拠点施設である老人福祉センター、農村環境改善センター、高齢者交流施設、保健センター（４施設）の会議室等の貸し出しや利用状況の把握等の管理業務を行うとともに、各施設の利用調整を行った。

老人福祉センター		農村環境改善センター		高齢者交流施設		保健センター		計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
475	5,858	1,460	34,316	119	1,822	100	13,374	2,154	55,370

老人福祉センター付属施設

高齢者小規模作業所		高齢者ふれあいプラザ		計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数
11	106	43	1,263	54	1,369

Ⅳ．在宅福祉サービス部門

１　居宅介護支援事業（15,565,573 円）

介護保険法により介護認定を受けた方の心身の状況や、その置かれている環境等を把握し、関係機関

と連携を図りながら、希望に応じて適切なサービスを多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるようケアプラン作成、要介護認定調査、介護保険サービスの調整等を行った。

（1）居宅介護支援佐賀事業所〔P.54〕本所

○介護支援専門員体制　４名（常勤兼務３名、非常勤専従１名）
○要介護認定調査　１７件
○ケアプラン管理者数(平成 29 年 3 月末現在)　（単位：名）

介護度	人数
要介護（１～５）	１６

※佐賀事業所は、平成 29 年 3 月 31 日をもって介護保険事業所を廃止した。

（2）居宅介護支援南部事業所〔P.55〕川副

○介護支援専門員体制　３名（常勤専従２名／兼務１名）
○要介護認定調査　３６件
○ケアプラン管理者数（平成 29 年 3 月末現在）　（単位：名）

介護度	人数
要介護（１～５）	６７
要支援（１～２）	８

２　訪問介護事業（7,798,620 円）〔P.56〕川副

介護保険法により介護認定を受けた方が、在宅において自立した日常生活を送れるように、「身体介護」「家事援助」「両方の複合型」等のサービスを提供するため、ケアプランに基づいて訪問介護員（ホームヘルパー）を派遣した。

サービス提供件数　（単位：件）

介護度	サービス提供件数	月平均
要介護（１～５）	２，１８０	181.7
要支援（１～２）	５４５	45.4

サービスの種類と件数　（単位：件）

種別	サービス提供件数	月平均
身体介護	１８４	15.3
家事援助	１，１４７	95.6
複 合 型	８４９	70.8

３　通所介護事業（29,207,111 円）

要支援及び要介護認定を受けた高齢者が、可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴・食事・レクリエーション等のサービスを提供し、利用者の心身機能の維持・向上と社会的孤独感の解消及び利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

（1）開成デイサービスセンター事業〔P.57，58〕

実施日数（日）	延利用者数（名）	１日平均（名）
２５５	３，６９１	１４．５

４　身体障がい者居宅介護支援事業（490,000 円）〔P.59〕川副

在宅で生活を営む身体障がい者手帳（重度）の取得者に対して、日常生活に必要なサービスを提供し、自立した生活の継続を支援した。

○契約件数　３世帯（平成 29 年 3 月末現在）
○支援回数　延　２０２回（月平均　１６回）

Ⅴ．その他の事業

１　共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力（佐賀県共同募金会佐賀市支会）

日本で唯一法律に基づいて行われる募金活動として、公的な福祉サービスでは支えられない分野の支援を行うため、佐賀県共同募金会佐賀市支会として募金活動を展開し、集まった募金は佐賀県共同

募金会に全額送金した。

（１）赤い羽根共同募金

「あの人を、すべての人を、支えたい」をメインテーマに、１０月１日から１２月３１日までの３ヶ月間、各種団体などの協力を得て実施した。 （単位：円）

種別／本支所	戸別募金	街頭募金	法人募金	学校募金	職域（資材）	職域その他	合　計
本所	10,577,037	117,145	1,985,258	42,046	1,491,277	203,850	14,416,613
諸富	952,400	0	714,000	19,001	245,986	10,211	1,941,598
大和	1,916,430	34,025	148,500	0	274,864	12,036	2,385,855
富士	417,550	0	315,500	16,190	173,788	104,205	1,027,233
三瀬	138,600	42,630	97,741	5,110	41,379	12,238	337,698
川副	1,313,000	0	501,010	45,442	29,680	30	1,889,162
東与賀	820,750	42,457	198,000	8,925	128,640	14,483	1,213,255
久保田	719,600	0	225,000	2,316	146,049	17	1,092,982
県共募扱	0	0	0	57,836	0	61,039	118,875
合計	**16,855,367**	**236,257**	**4,185,009**	**196,866**	**2,531,663**	**418,109**	**24,423,271**

（単位：円）

（２）歳末たすけあい募金

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、１２月１日から１２月３１日までの１ヶ月間、各種団体などの協力を得て実施し、集まった募金は佐賀県共同募金会に全額送金した。

（単位：円）

種別／本支所	戸別募金	その他	合　計
本所	4,583,323	144,487	4,727,810
諸富	293,300	18,012	311,312
大和	549,520	3,914	553,434
富士	119,300	3,520	122,820
三瀬	39,600	34,611	74,211
川副	377,200	1,565	378,765
東与賀	234,500	3,890	238,390
久保田	206,600	40,670	247,270
合計	**6,403,343**	**250,669**	**6,654,012**

（３）災害義援金の募集・受付

各地で発生した災害などに対し義援金の募集及び受付を行い、集まった義援金は佐賀県共同募金会を通じて被災地へ送金した。

◎H28 熊本地震災害義援金　458,747 円

２　日本赤十字社事業の推進（日本赤十字社佐賀県支部佐賀市地区）

国際救護活動や災害救護活動等の人道的使命に基づき、国内外で事業を実施している日本赤十字社の佐賀市地区として、赤十字事業の普及と事業推進に必要な資金を確保するため社員の確保に努めた。

本支所	社費・寄付金（単位：円）
本所	12,087,211
諸富	1,345,200
大和	2,722,850
富士	596,500
三瀬	198,000
川副	2,061,500
東与賀	1,168,500
久保田	1,046,000
合計	**21,225,761**

（1）各種講習会

佐賀県支部が開催する各種講習会の開催を積極的に推進するとともに、市内で行われる蘇生法などの講習に講師又は指導員の派遣調整を行った。

講習への講師（指導員）派遣

救急法：１ヶ所、幼児安全法：６ヶ所、防災講習１ヶ所

（2）防災・減災活動等への取り組みに対する助成

校区自治会及び自主防災組織等が、防災・減災意識の高揚を目的に実施する防災・減災活動及び研修会、講習会等に対して助成金を交付し、地域における日本赤十字社活動の普及と誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進を図った。

〇助成金交付　２校区

（3）災害義援金の募集・受付

各地で発生した災害などに対し義援金の募集及び受付を行い、集まった義援金は日本赤十字社佐賀県支部を通じて被災地へ送金した。

◎東日本大震災災害義援金	79,440 円
◎平成 28 年熊本地震災害義援金	4,828,694 円
◎平成 28 年台風 10 号等災害義援金	20,027 円
◎2016 年イタリア中部地震救援金	445 円
◎2016 年ハイチハリケーン救援金	1,031 円

（4）火事等の罹災世帯への援助（事業報告書 P.15 小災害罹災世帯に対する見舞　参照）

市民で災害により罹災者が物的・精神的な援護を必要とする場合、見舞金や毛布、日用品等の物資を支給することで、自力更生を支援した。